

10月4日 第2分科会

Q 伊藤よしのり(副分科会長) 認証保育所運営助成等経費についてお伺いさせていただきたいと思
います。現在、待機児の多くはゼロ歳から3歳ま
での低年齢児を中心とした問題が起きております。
小規模保育などから卒園した後の3歳児の行き先
について、現在どのように区ではなっているか教
えていただきたいと思ひます。

A 子育て支援課長 卒園後の受け入れというのは、
認可保育所などが連携保育施設として受けとめて
いくということが制度上は求められているわけで
す。ただし、今の段階では連携保育施設を、その
仕組み確定をさせるということが若干課題も幾つ
かありまして、制度上、経過措置期間というの
もありますので、入園に際しては、現在は利用調整
という先行をしているわけですが、その中
で加点をすることで、3歳児以降も入所できるよ
うに配慮をしているというところでございます。

Q 伊藤副分科会長 待機児童対策について調べてみ
ますと、ことしの4月に、文化庁、厚生労働省、
内閣府から各自治体に対し、幼稚園における待
機児童の受け入れに関する通知を出したというこ
とが出ております。文科省から出されている幼稚園
における待機児童の受け入れについての資料の中
で、幼稚園においても教育の活動に支障が生じな
いよう配慮しつつ、地域の状況に合わせた積極的
な待機児童の受け入れに努めてほしい旨の記載が
あります。

その中には、幼稚園型の一時預かり事業により、
長時間の預かりニーズに対応していくことなどが
留意点として特記がされておりました。そこで、
現在、我が区の私立幼稚園における一時預かりの
状況はどのようになっていますでしょうか。

A 子育て支援課長 今年度から本区の実施計画の中
にもありますように、通年型の預かり保育という
ことで、産期休業中であるとか、そういう長時間
の預かりを可能とする事業を開始をしているとこ
ろでございます。

Q 伊藤副分科会長 そうした取り組みを進めていく
ことは、本区の待機児童対策においても、新たな
切り口となると思ひます。大変意味のあることだ
と思ひます。また一方で、幼稚園側の、事業者側
の意向というのは何か聞いておりますでしょうか。

A 子育て支援課長 私立幼稚園と、それから認定こ
ども園について、さまざまな課題についての意見
を聞いておりますけれども、預かり保育の充実に
ついてのご要望であるとか、長時間預かりニーズ
の受け入れについてのご意見をいただいていると
ころでございます。

Q 伊藤副分科会長 今後、本区の私立幼稚園が行う
待機児童対策として担う役割、これはどのような
ことが考えられるか教えていただけますでしょうか。

A 子育て支援課長 幅広いニーズに対応できる幼稚
園がふえていくことで、3歳児以降の受け皿とし
て連携していくことが考えられるということのほ

か、低年齢児を受け入れる方法として、認定こ
ども園になっていただくという方法であるとか、あ
るいは幼稚園における小規模保育事業というもの
の実施の可能性というのも考えられるかというふ
うに思ひます。

Q 伊藤副分科会長 これまでの私立幼稚園と、新制
度の幼稚園、認定こども園で、こうした取り組み
を行うことができれば、本区の待機児童対策と
しても大変有効だと思ひますので、利用者のニー
ズにしっかりと応えてい
ていただけたらと思ひますの
で、ぜひとも実 現してい
ただきたいということをお
望みして終わりたいと思ひ
ます。



10月5日 第3分科会

Q 伊藤委員 特に足立区に至る138号線の橋梁新設
はこれまでも申し上げてまいりましたけれども、
新宿六丁目・亀有地区と水元・西水元地区とを結
んで区の北部で不足している道路網の構築や地域
のまちづくりの充実を図るだけでなく、足立区側
と連絡することで災害時の避難路としての機能
を持つ重要な路線と認識をしています。都計道の第
四次事業化計画では、橋梁を含む西側が東京都
の施行となっています。路線全体の整備について、
区は具体的に何を進めておりますか。

A 道路建設課長 ちょうど今年度、基本設計の委託
を行って現況の調査に入ったところでございます。

Q 伊藤委員 東京都と足立区、葛飾区の連携につ
いては、どのように考えておられますでしょうか。

A 道路建設課長 東京都と足立、そして葛飾区、こ
の3者で継続的に調整を行っております。また、
3者で次回会合する検討会につきましても、早々
に実施したいと考えてございます。

Q 伊藤委員 この事業については、二つの区、また
都を含めた3者による大変難しいものであると思
ひます。引き続き、四次計に載ったことにつきま
しては皆様のご努力に感謝したいと思ひます。
しかしながら、大事なのはこれからだと思ひます。
ぜひとも3者で綿密な調整を行って、我が区で行
わなければならないこの事業の区間についても、
しっかりと予算措置を図って一刻も早く事業着手
していただけるよう強く要望させていただきたい
と思ひます。

—— ご意見をお聞かせください ——

日常の暮らしの中で、区政に対するご意見・
ご要望などお気づきのことをお聞かせくださ
い。皆様と一緒に考え勉強しながら、改善の
糸口を探っていきます。 伊藤よしのり